



JMPが提供する高品質、短納期のマイスター ～ラピッドプロトタイプングロスワークス法を組み合わせた鋳造品～

株式会社ジェイエムピー
代表取締役社長 塚 正喜

当社は、金属から樹脂製品まで試作品製作を中心に手掛けており、各メーカーの開発・試作部門で使用される、鋳造品・機械加工品・金型製作・樹脂成型を行っています。

当社の最大のセールスポイントは、高い品質と圧倒的な短納期です。特に、鋳造品においてRP技術とロスワークス法を組み合わせたOne Weekプロセスは短納期・多品種・小ロットの試作品製作に最適で、現在最速の鋳造プロセスです。



自動車部品インテークマニホールド
鋳造用マスターRPモデル（白）
とアルミ鋳造品

(詳細は、HP
ご参照ください。)

また、アルミ合金・ステンレス合金などニーズの高い材質に対応が可能で

あり、自動車産業を中心に多くの業界で高い評価を得ております。

現在、当社の目標は航空宇宙産業への参入です。具体的には、One Weekプロセスによるチタン合金製品製作を目指しています。

ATAC様には、チタンの専門家を派遣頂いており、迅速な開発およびプロセス確立に大いに期待しております。



株式会社ジェイエムピー

高槻夢考房

〒569-1046 大阪府高槻市塚原5-20-10

TEL ; 072-697-3030

FAX ; 072-697-3010

URL ; <http://www.jmp.ne.jp>

ATAC
ひと言

中小企業の専門教育 ATACが指導できる専門分野シリーズ

その5 「地球環境に貢献する繊維材料」

日本では斜陽と言われる繊維産業ですが、各メーカーは600以上の耐熱繊維、水より軽く鉄より強い繊維、ナノサイズの極細繊維等、世界最先端の高機能繊維を開発し、衣料、産業資材、医療介護資材として利用されています。

身近な例でゴルフを見てみますと、軽量シャフトを振り、冬は高張らない発熱繊維下着、夏はクールタッチのウェア、雨天時には蒸れないレインウェアを羽織るなど日本発のハイテク技術から生まれた製品を使っています。

機能繊維のうち、ここでは地球環境に貢献する材料としての繊維の使用例を紹介します。

まず第1に環境を保全し浄化する分野があります。焼却炉を高温にしてダイオキシンの発生を抑制していますが、耐熱繊維製のバグフィルターがそれを可能にしています。

水の浄化では、海水淡水化や家庭用浄水器に中空糸が使われていますが、ミクロに分散した油と水の混合液を極細繊維の膜は、瞬時に高性能に分離することが可能です。

第2に省エネ・クリーンエネルギー分野です。

風力発電は今や“エコ”環境の代名詞になりましたが、あの大きな風車は軽くて強い繊維材

料で出来ています。これらの材料は軽量化による燃費改善を図る航空機に採用されていますが、自動車の軽量化に役立つと期待されています。

第3の分野は化学物質による環境汚染防止分野です。アスベスト使用禁止に伴い建築資材に各種繊維材料が使われていますが、農業部門では除草剤不要の防草シート、その他有機溶剤の吸着回収装置にも繊維が使われています。

第4の分野は生活環境改善・自然との共生を図る分野です。ビルの屋上の緑化が冷暖房費の低減に有効ですが、人工土壌として吸水性シートなど多くの繊維材料が使われています。

綿等の天然セルロース系繊維は生分解性を有し、農業資材に使うと使用後は土に埋め込むと自然にかえります。最近トウモロコシが原料のポリ乳酸繊維が完全リサイクル繊維として幅広い用途に使われるようになりました。

生活資材としても、洗剤不要なフキン、繰り返し使用可能な介護用オムツ、省エネシャツ等があります。

環境をキーワードに、新しい繊維で、商品開発に取り組みれることを期待しています。

(長田記)